

R

RIVIERA

リビエラライフのためのマガジン



NO.

24

AUTUMN 2023

初秋の ヨーロッパを巡って

リビエラグループ
代表取締役会長
渡邊 昇

国際潮流を 目の当たりに

パリから南仏・地中海リビエラ地方とトスカーナ、フロレンスを巡った初秋の旅。一年後に迫ったパリ五輪ゴルフ競技会場で、フランスゴルフ協会や国際ゴルフ連盟、五輪関係者と懇談をしました。また歴史を重ねた世界の名艇が覇を競うクラシックヨットレース「カヌ・ロイヤルレガッタ」、世界のプレジャーボートの祭典ともいうべき「モナコ・ヨットショー」などを巡りました。L・フェラガモ氏や地中海の友人たちと旧交を温める機会でもあり、ハードでしたが今身の濃い旅となりました。

したスーパーヨットに遭遇しました。穏やかな海洋環境だけではなく、バカンスをのんびりと海辺で過ごしたい方々が心地よく過ごせる文化が根付いている地中海は、海の紳士淑女たちが集います。欧米の海辺や街を訪れる度に感じるこのひとつに、遊歩道と広場の存在があります。海沿いに設けられたゆったりと広い遊歩道には、そこかしこにアートがあり、カフェがあり、イベントが行われています。船に乗り、海側からの視点をもつこともできます。肩ひじ張らずに自然と目に入るアートが渾然一体となり、美と海を通じて人々の交流が生み出されます。また、漁業施設やプレジャーボート、高級ブランドやレストランが境もなく海辺に混在しながらも、一体感ある街並みの美しさや優位性が、海のある街の魅力を高めていることに、いつも感心させられます。

海側からの視点で「種」を蒔く 湘南と池袋での芸術文化発信

った今回もまた一層高まりました。一方で、私たちの目の前に広がる富士山を望む湘南の海は、地中海にも引けを取らないとつくづく感じます。三浦から湯河原までの湘南コーストは高いポテンシャルがあり、芸術文化の力は、きつと広域な地域活性化に寄与できるものと信じています。そして、「湘南国際芸術祭」がその一石になっていくことを願っています。

主旨にご賛同くださった巨匠の先生方の心意気に感謝しながらのスタートですが、これは第一歩。まずはこうして種を蒔けば、次はどんな化学反応が生じるのか？なにしろここは湘南。名だたる文人墨客が居を構え、多くの芸術家を育んできたこの海からのアート発信、実に楽しみです。会期は11月10〜12日。第22代文化庁長官を務められ日本藝術院会員でもあられる日展理事長の宮田亮平氏（工芸家）、日本藝術院会員で日展副理事長・事務局長の神戸峰男氏（彫刻家）らによる、フォーラムや作品展示等が実施されます。

東京で2回目の開催となる「リビエラアートフェア2023」と併せ、秋の芸術文化発信にご期待ください。

次の時代を良くするために
過去に学びたいと願う

ヨーロッパの史跡に残された壁画、絵画、彫刻などから、当時の戦いの歴史をうかがい知ることができます。それらを眺め、今も戦いが行われている地に想いを馳せています。平和の祭典とされるパリ五輪を来年に控えている時期ですが、世界は穏やかではありません。私たちは過去から学び、未来に夢と希望を託せる社会を創ってきたいものです。真摯に、そして丁寧に山積する課題に取り組みることが、次の時代を必ず良くしていくことだと私は信じています。



表紙:シナーラ

発行
株式会社リビエラ
編集・制作
リビエラマガジン編集部

〒107-0062
東京都港区南青山3-3-3
リビエラ南青山ビル
TEL. 03-5474-8120
www.riviera.co.jp

広告のお問合せ先
リビエラマガジン編集部
TEL. 03-5474-8120

CHIEF EDITOR
渡邊 華子

EDITOR
内村 朱希
石井 小百合

WRITER
丸山 けんおう (P2, 4~9)

※本誌に掲載している情報、日程、営業日、営業時間、料金などは予告なく変更される場合がございます。最新情報は各ページに記載されていますwebサイトをご覧ください。



R
RIVIERA
リビエラライフのためのマガジン

Autumn 2023
No.24

FEATURES

4 RIVIERA INTERVIEW VOL.22~後編~

洋画家 東京藝術大学名誉教授 日本藝術院会員

絹谷 幸二 さん

TOPICS

12 Event Report

SUMMER MARINA 2023 リビエラ逗子マリーナ

REGULARS

2 初秋のヨーロッパを巡って

リビエラグループ
代表取締役会長 渡邊 昇

22 Pick Up



自然の美を守るのは 人間の生命を守ること

インタビュー：渡邊華子

霊峰富士を赤く染める酸化鉄が、巡り巡って人間の体をつくっている——文化勲章を授与された日本最高峰の芸術家が説くエコロジーに、リビエラは心から共感しています。中学生のころから挑み続けた賞レース、徹底的に基礎を叩き込み芸術の根本を追究した藝大時代、アフレスコ古典画技法との出会い……洋画家・絹谷幸二さんインタビューの後編です。

「賞獲り」を禁じられた 東京藝大の学部生時代

——絹谷先生の来歴を拝見すると、安井賞から文化勲章に至るまで、数々の賞に彩られた栄光の歴史です。いわゆる「賞獲り」を意識されてこられたのでしょうか？

絹谷 絵描きとして世に出たいと思うなら、それをまったく目指さないと行ったら嘘になるでしょうね。中学生のころから挑戦していました。うーんと背伸びをして、100号3連という大作で出品したりして……。

でも、東京藝大には「学部生のうちは外部コンクールへの応募不

可」という決まりがありまして、そんなことには脇目もふらず徹底的にセオリーを磨けと言われる。

焦燥感が募ったものです。だって、誰よりも絵がうまくなりたくて藝大に入ったのに、勝負をしてはダメだというのだから。

私が専攻した洋画科では裸婦を課題に出されるのですが、同じ入試を通じて、同じ技術を徹底的に仕込まれた10人がいたら、ほぼ同じ絵が10枚できあがる。モデルさんを替えたって同じことです。痩せ型の人、ふくよかな人、いろいろいますが、裸の人体なんだから、パーツとして付いているものはほぼ同じ。それを同じ技術で描くの

だから差なんか出ない。それだけに、描き手の個性やものの捉え方が重要だということです。

——技術ではなく、書き手自身ということですね。

日本画のモチーフは花鳥風月、すなわち自然の万物です。美人画だって、モデルは美しい柄の和服をまとっている。色彩といいフォルムといい、日本画のモチーフは裸婦より断然豊かなんですよ。その意味で、日本画専攻をうらやましく思ったこともありましたよ。

身につけた技術を 壊す覚悟

絹谷 そういう基礎の反復で藝大

Profile

絹谷 幸二 Koji Kinutani

きぬたにこうじ:1943年奈良県生まれ。68年東京藝術大学大学院修了。71年イタリア留学(〜73年)。74年安井賞受賞。77年文化庁芸術家在外研修員として渡欧。79年日動画廊にて個展(83年、89年)。87年日本芸術大賞受賞。89年毎日芸術賞受賞。97年長野冬季五輪公式ポスター原画制作。2001年日本藝術院賞受賞、日本藝術院会員となる。07年「絹谷幸二・幸太展」(日動画廊)。09年「絹谷幸二賞」開設。14年文化功労章顕彰。15年日本放送協会放送文化賞受賞。16年「絹谷幸二 天空美術館」開館(大阪)。21年文化勲章受章。現在文化勲章受章、文化功労者、日本藝術院会員、独立美術協会会員、東京藝術大学名誉教授。

生としての画力を練り上げていくということなのですが、そうすると、いざ自分だけの絵を描こうとしたとき、身につけた技術でがんじがらめになっている。

絵描きになろうと思ったら、今度は技術を捨てる、壊す努力が必要です。

これが容易いことではない。必死に身につけたものだけに、捨てるようにしても、なかなか捨てられないものじゃない。

ただね、モデルさんを睨みつけながらひたすら描いていると、「この人は今ポーズを取りながら、何を考えているのだろう」とか「なぜこの仕事に就いたのだろう」と、

その人について、あれこれ思いを巡らすようになってきます。

——ひたすら描くことが、人間考察、哲学を深めることに？

絹谷 風景画でもそうです。例えば富士の赤は山肌の砂鉄の作用ですが、雨が降れば山肌の砂鉄が川に流れて海に到り、海洋生物の栄養となって、巡り巡って私たちの体をつくる必須のミネラルとなるわけです。赤富士を無心に写生することで、「人間と大地は直接つながっている」と気づけたりする。

——人間と自然の関わりを理解できるといふことでしょうか。哲学や自然科学にも通じますね。

絹谷 絵描きはアスリートだと思いますが、哲人だったり科学者だったりの側面もあるわけです。広い分野を見る学問といいますかね。そういう思索や研究を積み重ねることで、培ってきた技術という殻を、自分で打ち破っていく。創造とは、そういうものです。

私が初めて賞を得たのは、学部を卒業して大学院に進んだ年でした。

環境負荷が少ない アフレスコ

——研究といえば、先生は「アフレスコ古典画技法」研究でも世界的に知られています。アフレスコとの出会いは、イタリア留学ですか？

絹谷 ということでもなくて、藝大のころから興味を持っていました。大学院でのテーマは壁画ですからね。

アフレスコは、壁に漆喰を塗り、その漆喰が生乾きであるうちに、水で溶いた顔料で描きます。生乾きだから、作品の制作中にもほとんど水分が気化して、空気中の炭酸ガス(CO₂)を吸って描いた絵は石灰岩の中に閉じ込められ、永遠に鮮やかな色を保ち続けます。

ヨーロッパでは有史以前から洞窟壁画などに使われていた古い技法ですが、今流に言えば環境負荷の少ないもので、二酸化炭素の吸着に役立ついたわけです。人は、大昔からそういうことを知っていたのだと思えば、考えさせられるものがありますね。

——大変興味深いお話です。私たちリビエラは環境活動に尽力しながら、「古き良きモノ」に敬意を払っていますが、現代の課題を解くヒントもありますね。

絹谷 先人が残したものに学び、次につないでいくことには、やはり大きな意味があります。

——絹谷先生が旺盛な創作活動と並行して、メディア活動や後進育成のための賞の創設、子どもたちとのワークショップに熱心だったりするのも、そのためなんですね。

死生観心や夢は未来に続く

絹谷 私は若いとき、「死」というものは怖いものだと思っていました。でも今は、「仏様のところに行くのは悲しいことじゃなくて、むしろ楽しみだ」と言っておられた元東大寺管長・上司海雲さんの言葉がわかるように思います。それは、生と死という相反する概念は別々のものではなく、ひとつのもの部分だと考えるようになったからです。例えば、絶対に混ざら

ないといわれる水と油も、人間の体の中には両方存在しますよね。罪と罰、戦争と平和も同じ世界に存在している。そう考えると、生も死も同じなんです。

形あるものはいつか壊れます。命もいつかは消えます。でも人の心や夢は、なくならない！

私は、全作品に共通してこの思いを込めているので、きっと私の心や夢は作品を通じて未来にもつながっていくと思っています。

そう考えれば死も辛くない。私が死を迎えたときは、「卒業おめでとう」と言ってもらいたい。今は楽しいことしか考えていません。



「蒼穹夢譚」2001年 第57回日本藝術院賞受賞



「黄金背景 生命花」2018年

◀「アンセルモ氏の肖像」1973年 安井賞受賞



アフレスコ画を学ぶイタリア留学時代

——それは大いに共感します。人生は、さまざまな人との出会いや経験を経て、人生の締めくくりに向かうほど、光輝く。そんな人生を送りたいものです。

私たちがリビエラでも、「セレブレーション・オブ・ライフ」といって、おひとりおひとり異なるストーリーを紡いできた、その方の人生を讃えたいという想いがあります。人生の節目節目のお祝いから、人生の旅立ちを迎えた際のリビエラの海洋葬「新たな旅立ち」まで、皆さまのお役に立てるよう準備しています。

**美が生命を守る
未来へと伝えたい**

——先生は富士山を題材とする作品を多くお描きですが、富士山を好まれる理由は？

絹谷 渡邊家も富士山の麓がご出身ですね。私は藝大入学のために、夜行列車で故郷・奈良を後にしたわけです。一路東へと向かう列車がいよいよ関東に迫るとき、ドーンと視界に広がったのが富士の偉容。われわれ東京



絹谷幸二さんのアトリエ

で働く西日本出身者にとって、富士の山は若き日の希望と不安の象徴です。心の支えといえますかね。

——リビエラの2つのマリーナから富士山を見ていると、日本人で良かったなと思いますし、ほっとします。

絹谷 海側——すなわち引いた位置から美しい富士山の姿を眺めることには、日本人にとって格別の意義があると思うんですよ。世界の中の日本を意識することにつながるから。それだけに、これから先も富士山には美しいままでいてもらわなければなりません。

——以前、絹谷先生とご一緒して船上から富士山を眺めていたとき、朝日に照らされ私たちの顔も赤く染まったほんのわずかな時間は、忘れられません。自然美でした。

陽に映えて富士を赤く見せる砂鉄が、食物連鎖の循環の中で、巡り巡って私たち人間の体をつくるミネラルになっている——先生のこの考え方に則れば、富士山の美を守ることは、私たち自身の生命を守ることに直結しています。



「日乃出爛漫富嶽」2021年

絹谷 美が生命を守る——絵描きとして、声を大にして訴えたいことです。

日本藝術院に「子供 夢・アート・アカデミー」というプログラムがあるのですが、こうした取り組みについてのめりになってしまっている、未来を担う子どもたちに、この思いを伝えたいから。

——リビエラの思いもまったく同じ。子どもたちの未来に向けた活動では、ご一緒できることがいろいろありそうです。

絹谷 相模湾の船上から、リビエラの渡邊会長と一緒に眺めた富士山が、私もまだ眼に焼き付いて



絹谷幸二「天空美術館」で子どもたちへのワークショップ

います。そのような感覚も、子どもたちの未来に伝えていきたいものですね。

——ぜひ！

飛鳥の祝歌 絹谷幸二展



絹谷幸二さんのふるさとである奈良で、奈良の風景を描いたものや、奈良県内各地の「古事記」の伝承地を訪れて制作された大作群、また、奈良の風土が育んだ仏教思想を題材とした作品など、とくに奈良との深い関わりを示す作品を中心に紹介する展覧会を開催中。大阪の天空美術館で開催している「ヴェネツィア祝歌」との連携展示。

【期間】～2023.12.3まで
【場所】奈良県立万葉文化館

ART 海とアートで
世界とつながる SHONAN

湘南国際芸術祭

2023.11/10^{FRI}-12^{SUN}

@リビエラ逗子マリーナ
入場無料

FORUM X EXHIBITION

基調講演／工芸家 日本藝術院会員 宮田亮平氏
トークセッション

- ・工芸家 日本藝術院会員 宮田亮平氏
- ・彫刻家 日本藝術院会員 神戸峰男氏
- ・神奈川県知事 黒岩祐治氏

湘南国際芸術祭 特別展

- ・彫刻家 日本藝術院会員 神戸峰男氏
- ・工芸家 日本藝術院会員 宮田亮平氏
- ・非公開「シナーラミュージアム」特別観覧
- ・ライト・アート作家 伊藤隆治氏

湘南国際芸術祭とは

私たち日本人は太古の昔から海と共に生きてきました。特に、富士山を望む三浦から湯河原までの相模湾沿岸(湘南コースト)に暮らす私たちは、海を身近に感じ、海と親しみ、海とともに歴史を紡いできました。海に面した湘南が持つ魅力を改めて掘り起こし再認識することで、新たな人流が生まれ、湘南コースト全体のサステナブルで広域な地域活性化を図りたい。そして海からの視点を大切に湘南国際芸術祭がそのきっかけのひとつとなれたらと考えています。私たちをつないでいるのは海です。海からのアート発信により、住まう人、働く人、訪れる人、現代をそして未来を生きる私たちにとっての「海」の存在の再定義をしていきたい。その事がひいては海の問題や地域課題を改善するロードマップのひとつとなることを願います。

FORUM 11/10.FRI. 15:00- 予約優先
リビエラ逗子マリーナ 特設会場

基調講演「芸術は身近なもの」

工芸家
宮田亮平氏

トークセッション

工芸家 宮田亮平氏 × 彫刻家 神戸峰男氏
神奈川県知事
× 黒岩祐治氏



宮田亮平
RYOHEI MIYATA
工芸家
日本藝術院会員
第9代東京藝術大学学長 同名誉教授
第22代文化庁長官
公益社団法人日展理事長



神戸峰男
MINEO KAMBE
彫刻家
日本藝術院会員
名古屋芸術大学名誉教授
公益社団法人日展副理事長・事務局長
公益社団法人日本彫刻会前理事長
「清流の国ぎふ」芸術祭運営委員長

EXHIBITION 11/10.FRI.-11/12.SUN.11:00~16:00
リビエラ逗子マリーナ リビエラプラザ
湘南国際芸術祭 特別展 作品購入希望も対応します

彫刻家 神戸峰男氏 特別企画展

現在放映中のNHK大河ドラマ『どうする家康』で日本一の騎馬像として「徳川家康騎馬像」が紹介され、注目を浴びる神戸峰男氏。2010年パリ・ユネスコ本部で開催された『ユネスコ65周年記念事業・神戸峰男彫刻展』以来13年ぶりに神戸峰男作品を特別企画展示します。

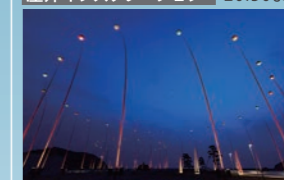


同時開催

工芸家 宮田亮平氏
協賛展示(最新作)

ふるさと佐渡の荒波を飛躍するイルカに励まされたことがきっかけで誕生したシュプリングンシリーズ。最新作「シュプリングン月光」を展示します。

屋外インスタレーション 20:30まで



「Moons」伊藤隆治氏



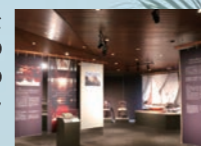
愛知県岡崎市展示「徳川家康騎馬像」

11/11予約限定 Special Exhibits

非公開「シナーラミュージアム」特別観覧

リビエラシーボニアマリーナ ¥10,000(軽食付・解説付・税込)

1927年進水から100年、6年半におよぶレストレーションを世界12か国50人の職人と共に行ったアンティークアートの歴史的木造帆船「シナーラ」。その歴史を記した非公開の「シナーラミュージアム」の特別観覧ツアーを限定開催。リビエラ逗子マリーナを出発し、海から上陸することも可能です。



リビエラ逗子マリーナ

JR鎌倉駅東口より京急バス鎌40「逗子駅行」小坪下車徒歩7分
朝比奈ICより車で約15分
主催：湘南国際芸術祭実行委員会

WEBSITE



開催レポート

SUMMER MARINA 2023 リビエラ逗子マリーナ

2023/7/29~8/12



多彩なコンテンツでリゾートを満喫したサマーマリーナ2023

新型コロナウイルスが5類感染症へと移行し、マスクなしの日常を取り戻して3か月。すっかりこの日常が当たり前になった今夏、海外リゾートを彷彿する大人のマリーナリゾート「リビエラ逗子マリーナ」では、毎年恒例の「サマーマリーナ2023」を開催。

35度を超える猛暑が全国で続く中、海辺のリビエラ逗子マリーナは都内と比べると過ごしやすい気温。特にサンセットから夜にかけての夏の夜長は、時折、海からすつと抜ける冷たい風が格別です。朝の日差しから日中、そしてサンセットから真つ暗な夜まで、イベントを通じて、リビエラ逗子マリーナでのバカンスを存分にお楽しみいただきました。

世界一美しい ホワイトパーティー

毎年好評のホワイトパーティーの開催は今年で3年目。全身白のコーディネートで参加するフランチ

ス発祥のこのホワイトパーティーは、世界一美しいパーティーとも言われています。一人では決して完成することのない、幻想的な純白の世界がリビエラ逗子マリーナのプールサイドに広がりました。

プールサイドでグラス片手に野外音楽に酔いしれるというコンセプトのこのパーティーは、午後の日差しが和らいだ時間からスタート。食事・お酒・DJ音楽と共に、刻々と空の色が移り変わるさまを堪能しながらのライブは、この場所ならではのです。7月29日は、メリージェーンでお馴染みのつのだ☆ひろとDJジョージ・カックルを迎えたソウルフルなライブ、8月12日はChiyotiaとDJ53+84が登場しました。



IKURA&DJ OSSHYの ディスコナイト@プールサイド

8月11日には「OCEANS DISCO Soul Party」と題したIKURA&DJ OSSHYのライブが、リビエラ逗子マリーナで初めて開催されました。プールサイドがまるで一夜限りのディスコに。70~80年代の懐かしのディスコナンバーに身をゆだねながら、夏の熱い夜を過ごしました。



ジョルジオアルマーニの 12日間ポップアップショップ

8月1日~12日には、「ジョルジオアルマーニ」のポップアップストアが登場しました。世界中で展開する「MAREカプセルコレクション」のポップアップに、モデル・セレブのほか、多くのお客様が来場。三方を海に、そして青空と芝生に囲まれた自然光が降り注ぐ空間で、バカンスの雰囲気満載ラグジュアリーなリゾートを満喫されていました。



グリーンルーム マリーナサンセット2023

昨年に引き続き、「Good Music & Sunset」をコンセプトとしたグリーンルームの「マリーナサンセット」を8月5日・6日にプールサイドで開催。

どこまでも広がる水平線と高い空、海とプールサイドが一体になる非日常空間が、国内外のトップDJによる良質なダンスミュージックに包まれました。



サマーマリーナを盛り上げる 夏限定ドリンク

「サマーマリーナ2023」をより楽しんでいただくため、「リストランテAO」と「マリブファーム」では、上質な大人のリゾートに似合うドリンクを期間限定で販売。

このカクテルとノンアルコールカクテルは大変ご好評いただき、期間を延長してお楽しみいただきました。



マリブファーム 逗子マリーナ:
夏のリビエラ逗子マリーナをイメージ



リストランテAO 逗子マリーナ:
夜の深い海をイメージ

第4回リビエラ

SDGs

作品マンガ大賞

レポート
(調べ学習)

4コマ漫画

川柳

締切
2023年 **11/30** 必着 木 **作品募集中!!**
展覧会：2024年3月2日～3月17日

応募方法

手順1

全員 WEB応募フォームに登録

手順2

- レポート…… 作品を折らずに郵送
- 4コマ漫画… 専用マンガ応募用紙を折らずに郵送
- 川柳…… WEB応募フォーム内に入力

- 年齢制限なし(レポートは高校生まで) ● 未発表の作品に限る ● 共作は不可
- 専用マンガ応募用紙はホームページからダウンロードし印刷
- 複数部門に参加可能。ただし、ひとり各部門1作品限り
- 同部門に複数作品登録された場合は、最初の作品のみを採用します。

〈小学生以下の応募者の方へ〉マンガ応募用紙の下段の枠内は、保護者の方がご記入ください。

応募方法 注意事項 応募用紙の書き方 ホームページの記載を必ずご確認の上、ご応募ください。 ※規定外の応募は不可

応募用紙の
ダウンロード・
応募はこちらから



最新・詳細情報はHPにて

ボランティア募集中

主催：特定非営利活動法人リビエラ未来創りプロジェクト(リビエラSDGsアクション実行委員会)
共催：株式会社リビエラリゾート/株式会社リビエラ東京/一般社団法人日本海洋アカデミー/一般社団法人ブルーカーボンベルト・リビエラ研究所

後援： 文部科学省

神奈川県/横浜市/豊島区/千代田区/三浦市/横須賀市/葉山町/逗子市/鎌倉市/藤沢市/茅ヶ崎市/平塚市/大磯町/二宮町/小田原市/真鶴町/湯河原町/神奈川県教育委員会/横浜市教育委員会/豊島区教育委員会/千代田区教育委員会/三浦市教育委員会/横須賀市教育委員会/葉山町教育委員会/逗子市教育委員会/鎌倉市教育委員会/藤沢市教育委員会/茅ヶ崎市教育委員会/平塚市教育委員会/大磯町教育委員会/二宮町教育委員会/小田原市教育委員会/真鶴町教育委員会/湯河原町教育委員会/東京都私立初等学校協会/一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会/神奈川県私立小学校協会(一部調整中)

HOT
Topics
01

2024年3/2(土)～3/17(日) 展覧会開催決定!

昨年は35都道府県の5歳～84歳から1,456作品の応募があり、展覧会で発信されました。多様性を持つさまざまな観点での発信を、ぜひ現場でご覧ください。



HOT
Topics
02

大人を動かす子どもたちの声 Rネクストサミット

「リビエラSDGs作品マンガ大賞」応募者で作る、未来を変えたいと願う多年齢コミュニティ「Rネクスト」。小学生応募者からの「この作品の高校生のお姉さんと話してみたい」との声から始まったコミュニティです。ここでの発信が、具体的に大人を動かすきっかけにもなりました。



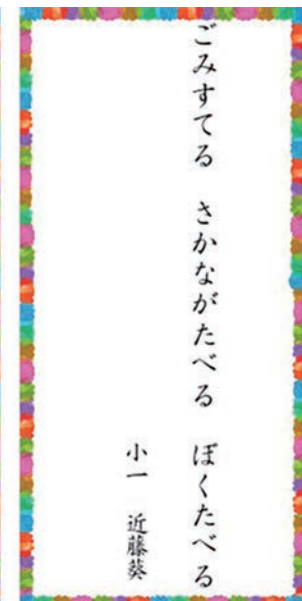
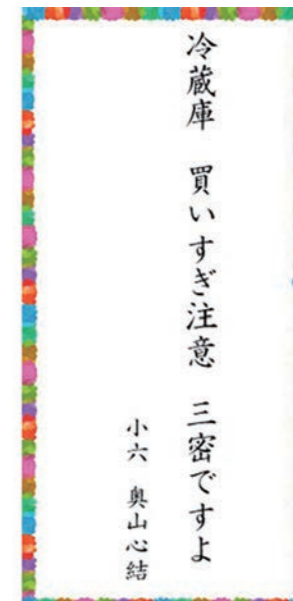
HOT
Topics
03

今年の大賞は誰の手に! 3/10(日)授賞式開催決定!

「リビエラSDGs作品マンガ大賞 授賞式」では、自治体首長・企業・団体などがプレゼンターとして直接、表彰していただきました。今回の授賞式も、どうぞご期待ください。



昨年の作品



お問合せ

リビエラSDGsアクション実行委員会
特定非営利活動法人リビエラ未来創りプロジェクト

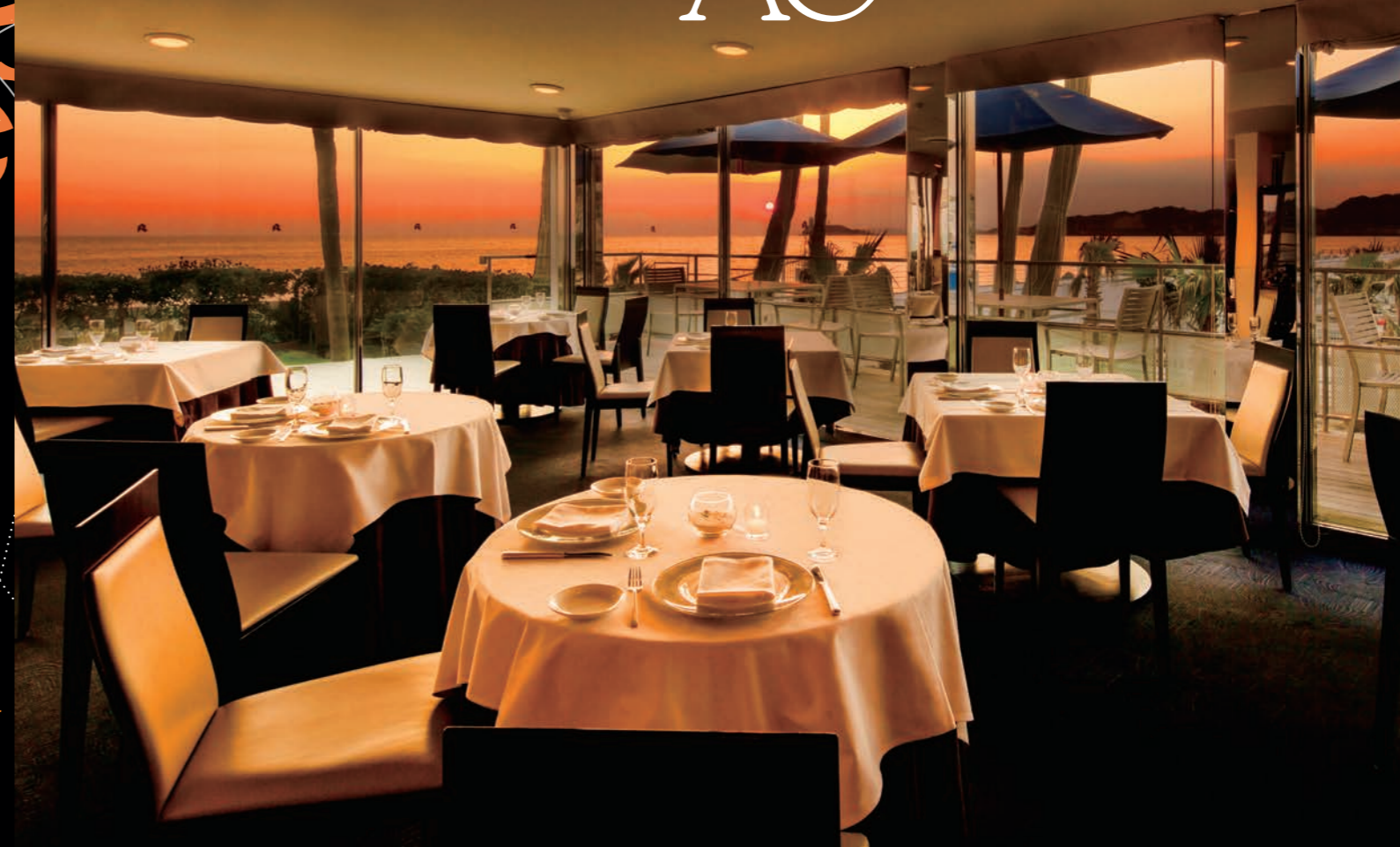
info-sdgs@riviera.co.jp

リビエラ 大賞

リビエラグループは「リビエラ未来づくりプロジェクト」を2006年に立ち上げサステナブルな取り組みに力を注いでいます <https://www.riviera.co.jp/sustainability/>

湘南で贅沢に旬を味わうモダンなイタリアン

Ristorante AO



食を味わうことは、大地・自然の恵みを味わうこと。
だから私たちは「循環」を大切に考えています。

「大切な場所です」
とのお言葉が励みです

「大事なゲストを招くときはAOなら間違い
ない」「私たちの大切な場所」と常連の
お客様の人生の節目に利用いただいで
います。お客様の寛ぎを大切にお店づくりを
してまいります。
ホテル・レストラン総支配人 河野靖史



リストラテAO 逗子マリーナ
〒249-0008
神奈川県逗子市小坪5-23-16
0467-25-0480

営業時間
ランチ/11:30~15:30(14:00L.O.)
ディナー/17:00~21:00(19:30L.O.)

定休日
火曜日(祝日は営業)

ご来店いただいた時節の旬の食材を存分に味わっていただきたい、そんな願いを込めて私たち
は鮮度の高い地産にこだわります。そのこだわりは、食材の滋味を最大限に活かすことはもち
ろん、食材のセオリーにとられない発想と、彩り鮮やかな盛り付けに表現しています。
18年前からリビエラ逗子マリーナでは、自分たちで愛情深く育てた湘南で循環する「リビエラ
循環野菜*」を、再びAOで自信をもって提供しています。食を味わうことは、大地・自然の恵み
を味わうこと。循環を大切に考え、地産にこだわったお料理をぜひご賞味ください。

*リビエラ逗子マリーナ場内のコンポストと地元農家とで協働し循環型農法で栽培した野菜

RIVIERA ZUSHI MARINA HALLOWEEN 2023

リビエラ逗子マリーナ
ハロウィン2023

10/29 (日)

参加無料 要事前申込

リビエラ逗子マリーナ (リビエラプラザ前)

10:00-16:00 ハロウィンマルシェ
13:00-14:00 ハロウィン仮装ファッションショー
出発15:30 解散16:30 ハロウィンパレード

受付 10:00-15:00 ※ステージイベント開催中を除く
毎年大好評の「ハロウィンパレード」が今年はエリア拡大!
お友達同士やご家族、ワンちゃんと一緒にふるってご参加ください。

パレードに申し込
みお菓子をもらおう!



リビエラ逗子マリーナ
公式アカウントで
最新情報をGET!

Instagram



LINE



#逗子マリーナハロウィン2023
#リビエラ #逗子マリーナ



主催: 特定非営利活動法人リビエラ未来創りプロジェクト 運営: 逗子マリーナ・ハロウィン実行委員会
協力: 小坪区会/小坪住民協議会 後援: 逗子市/逗子市商工会/逗子市観光協会

※少雨決行、荒天中止。10/28(土)18:00までに開催可否をHPにてお伝えいたします。

RIVIERA ZUSHI MARINA
ESTABLISHED 1971

お問合せ

TEL.0467-23-0028

リビエラ逗子マリーナ 〒249-0008 神奈川県逗子市小坪5-23-9

Design Your Life RIVIERA

鎌倉駅 東口より京浜急行バス(7番)乗り場/小坪経由・逗子駅行き/「小坪」下車徒歩7分
逗子駅 東口より京浜急行バス(7番)乗り場/小坪経由・鎌倉駅行き/「リビエラ逗子マリーナ前」下車すぐ



南太平洋の楽園タヒチで操船を学びリゾートを満喫する12日間

ISPA

クルーズ&ラーン **12日間**

2023.12/22[金]-2024.1.2[火]

「クルーズ&ラーン」とは、美しい海で本格的にヨットクルージングを楽しみながら、操船を学ぶ新しい旅のスタイルです。

- ✓リビエラセール&パワーアカデミーが提携している
Wind Valley Sailing School 開催の海外でのセーリングプログラムです
- ✓45フィート以上の大型チャーター艇でプログラム中は船中泊でセーリングを学び
ISPAのサーティフィケートが取得できます
- ✓フランス領ポリネシア・タヒチ(ソシエテ諸島)や、有名なボラボラ島のラグーンを
カタマランで巡るコースなどがあります

詳しくはこちら



RIVIERA ART FAIR 2023

アートと暮らす



2023.11.1水-3祝・金

10:00-17:00 (最終日は16:00まで) ※最終入場は閉館30分前

リビエラ東京

池袋駅地下通路C3出口より徒歩1分・立教大学前
東京都豊島区池袋5-9-5 03-3981-3233

【HP】
最新情報・
前売券はこちら



料金
(税込)

入場料:前売券 500円/当日券 700円

※ワークショップは別途料金がかかります。各情報はHPをご覧ください
※当日のお支払いはクレジットカードを推奨します

主催:株式会社リビエラ東京 共催:特定非営利活動法人リビエラ未来創りプロジェクト
主管:リビエラアートフェア事務局

リビエラ アートフェア

同時
開催

11.2木

ジャズ生演奏

森のジャズラウンジ

※食事・ドリンク付、別途料金がかかります ※最新情報はHPにて

ONLINE SHOPPING

詳しくはこちら

展示のアートはオンラインでもご購入できます





Riviera Christmas 2023

CHRISTMAS LUNCH & DINNER 2023

リビエラの各店舗ではクリスマスイベントを開催。ご予約はお早めに！

逗子

リ스토랑テAO 逗子マリーナ

目の前に広がる海の絶景を眺めながら
モダンイタリアンで聖なるクリスマスを

LUNCH

■12/16(土)~12/22(金)
¥12,000(税込・サービス料別)
※前日までの要予約

■12/23(土)・24(日)・25(月)限定 Christmas LUNCH

¥13,200(税込・サービス料別)

Ristorante AO LUNCH

¥8,800(税込・サービス料別)

DINNER

■12/22(金)~25(月)
¥24,200(税込・サービス料別)

要予約・お問合せ
リ스토랑テAO 逗子マリーナ
TEL.0467-25-0480(火曜定休)

池袋

リビエラ東京 ~都会の杜でクリスマスを~

元料亭の和食を洋の盛り付けで華やかに楽しむ
ディナータイムはJAZZの生演奏も

■12/23(土)・24(日)

LUNCH 12:00~(受付11:30~)
¥8,800(ワンドリンク付、税・サービス料込)

DINNER 18:00~(受付17:30~)
¥15,400(2時間制フリードリンク付、税・サービス料込)

オプション:お子様料理 ¥4,235(税・サービス料込) 他

要予約・お問合せ
リビエラ東京 イベントデスク
TEL.03-3981-3233(火曜・水曜定休)

逗子

マリブファーム 逗子マリーナ

今年のクリスマスはイルミネーションを眺めながら
ビュッフェで賑やかに！
ディナーはシャンパンのフリーフローも

■12/23(土)・24(日)

LUNCH 11:00~
¥10,000(税・サービス料込)

DINNER 16:30~

¥15,000(税・サービス料込)

※ランチ・ディナー共にビュッフェ形式、2時間制
※フリードリンク付
ランチ:スパークリングワイン 他
ディナー:シャンパン 他
※DJパフォーマンスあり

要予約・お問合せ
マリブファーム 逗子マリーナ
TEL.0467-23-0087

三浦

シーボニア クラブハウスレストラン

富士山を望み眼下に広がるマリーナの
イルミネーションを堪能する2日間限定の特別メニュー

■12/23(土)・24(日)

LUNCH 11:30~

DINNER 16:30~

ランチ・ディナーとも ¥11,000(税・サービス料込)

※12/21までにご予約ください
※期間中は通常メニューもご注文いただけます

要予約・お問合せ
シーボニア クラブハウスレストラン
TEL.046-882-1216(月曜・火曜・水曜定休)

ILLUMINATION

リビエラシーボニアマリーナ

12/9 Sat.~25 Mon.

日没~

ヨットマンの集う「リビエラシーボニアマリーナ」。
日没後より点灯される毎年恒例のイルミネーションは、
ヨットに飾られた温かな光が海面にも映し出され、
その輝きはとて美しく幻想的な雰囲気を味わえます。
その光景はまさにヨットのクリスマスツリー。
このイルミネーションが始まると、
クリスマスムードは一段と盛り上がります。
マリーナならではのイルミネーションをお楽しみください。



江の島ヨットハーバー

リビエラECOクリスマスイルミネーション
in 江の島ヨットハーバー

12/22 Fri.~25 Mon.

17:00~21:00

今年4月から江の島ヨットハーバーの指定管理を開始した
環境を大切にするリビエラでは、
毎年恒例となるイルミネーションでも
環境に優しい取り組みをします。
今年は、LEXUS『RZ300』、トヨタ『MIRAI』、
日産『ARIYA』、『LEAF』、『SAKURA』等のEV車や水素車の
燃料電池を活用し、クリスマスイルミネーションを実施します。
環境に優しい車が江の島ヨットハーバーに集結し
体験もできますので、
朝から夜までサステナブルなハーバーをご堪能ください。
*その他メーカー調整中

レストランのご予約はWEBサイトで24時間受付中！
最新情報はWEBサイトをチェック



新年を寿ぎ一年の幸を願う

おせち

リビエラの
二〇二四年



11月30日(木)締切 | 数量限定・先着順

35,640円(税込) 送料別途:1,650円

<https://www.riviera.co.jp/event/osechi2024/>

リビエラ おせち 2024

検索

ご注文予約



【早期予約特典】10月31日(火)までのご注文で送料無料

ニューイヤーフエスティバル2024

NEW YEAR FESTIVAL 2024

1/1(祝・月)~1/2(火)
10~15時



- ◆ 初詣クルーズ **要予約**
- ◆ 餅つき体験
- ◆ 軽食販売
- ◆ ラジコンヨット体験 **要予約**
- ◆ リビエラミニマーケット
- ◆ 正月ワークショップ(習字・凧作り・コマ作り等)

お正月はリビエラ 逗子マリーナで

詳細・ご予約は
こちら



リビエラ東京

大小12もの個室やバンケットで集う
忘新年会・歓送迎会



料亭「白雲閣」開業から74年の「リビエラ東京」は、池袋駅C3出口から徒歩1分の都会の杜。大小12の個室・宴会場を備え、2名~150名までの会合などに対応しています。4年ぶりに迎える制限のない冬~春に、忘新年会や歓送迎会をお楽しみください。

【時間】11:00~21:30(15:30L.O.)

【金額】会場や料理内容(コース・buffetなど)により異なるため、
詳細はHPをご覧ください

【定休】火・水曜(12月~2月中旬のみ水曜日は営業)

ご予約・お問合せ

リビエラ東京 イベントデスク TEL.03-3981-3233



リビエラ逗子マリーナ

SHONAN JAZZ BY THE SEA
~リビエラ逗子マリーナのジャズライブ~



11/4(土)
寺井尚子カルテット

12/2(土)
山中千尋 TRIO

1/6(土)
大西順子

リビエラ逗子マリーナで毎月好評の大人が集うジャズライブ。目の前に水平線が広がり、幻想的なサンセットを眺める絶好のロケーションの中、日本を代表する豪華なアーティストの演奏をライブハウスのように近距離でお楽しみいただけます。

【時間】開場/17:00 開演/18:00

【金額】公演により異なるためHPをご覧ください

【参加者限定・ライブ前のアードナー好評受付中】

【時間】16:15~ 【金額】季節により異なるためHPをご覧ください
【申込TEL】0467-23-0087(マリブファーム) ※4日前の16:00まで

ライブのお問合せ

湘南ビーチFM TEL.046-870-3313



レストランテAO 逗子マリーナ

秋の収穫祭 VOL.1 9/23(土)~10/16(月)
秋の収穫祭 VOL.2 10/18(水)~11/13(月)



毎回大好評の季節替わりメニュー「期間限定スペシャルランチ」の中でも、リピーターに大人気の「秋の収穫祭」を今年も開催。短い旬を逃さず、それぞれの食材を存分にお楽しみいただくために、VOL.1 / VOL.2とメニューを替えて提供します。

【時間】ランチ 11:30~15:30(L.O.14:00)

【金額】6,600円(税込・サービス料別)

【定休】火曜

ご予約・お問合せ

レストランテAO 逗子マリーナ TEL.0467-25-0480



リビエラ逗子マリーナ

11/18(土)
SALON CONCERT CLASSICA BY THE SEA



プッチーニ作曲オペラ「ラ・ボエーム」ハイライト

水平線を眺める贅沢な空間でオペラを味わえるのはリビエラ逗子マリーナならではの。【出演】迫田美帆(ソプラノ)・工藤和真(テノール)・中井奈穂(ソプラノ)・池内響(バリトン)・林直樹(ピアノ)・五十嵐麻利江(ナビゲーター)

【時間】開場/16:00 開演/17:00

【金額】コンサート7,800円(税込)グラスシャンパン付

【参加者限定・コンサート後のアフターディナー好評受付中】

【時間】19:30~ 【金額】9,680円(税・サービス料込) ※ドリンク別途
【申込TEL】0467-23-0028(イベントデスク) ※11/15の16:00まで

コンサートのお問合せ

湘南ビーチFM TEL.046-870-3313





茶寮
リビエラの庭

料亭「白雲閣」から74年続く和の味を 商談・接待・記念日やご家族とのお集まりに
個室は会食のほか会議など、目的に応じ幅広く利用可能です

東京都豊島区西池袋5-9-5 リビエラ東京内 TEL.03-3981-3264 定休日/火曜・水曜
営業時間/ランチ11:30~15:00(14:00 L.O.) ディナー17:00~21:00(20:00 L.O.)



完全予約制